



十三小だより

大阪市立十三小学校
学校通信
令和8年 5月

バトンをつないだ100年 そして未来へ

校長 石崎 厚史

十三小学校にとって、今年度は、**創立100周年**という節目を迎える年です。11月28日(土)の午前中には、100周年記念式典を予定しており、現在、PTAや地域の皆さんと連携し、準備をすすめているところです。創立から現在に至るまで、11,000人を超える子どもたちが、将来の夢と希望を抱きながら、この地で学び、成長し、旅立っていきました。その軌跡の上を、今の164名の子どもたちが歩いているのだと思うと、歴史の重みをしみじみと感じます。

これからの1年間、保護者の皆様も借りながら、子どもたちとともに、バトンをつないだ100年の重みを感じ、そして、希望に満ちた夢を描き、共に十三小学校の素敵な未来を創ることができるよう取り組んでいきたいと思っています。



そこで、バトンをつないできた十三小学校100年を、皆さんとも共有したいと考え、「十三だより」の中で、少しずつお知らせしていきたいと思っています。今回は、創立当初の様子です。

十三小学校は、大正15年(1926年)12月1日に、神津尋常高等小学校小島分校が分離独立し、十三尋常小学校として誕生しました。当時は、周りには田んぼが広がり、用水路の小川が流れ、蛙がさかんに鳴く、のどかな田園の中にある学校でした。十三駅から学校までも、家はほとんどなく、田んぼの中に鉄の柵で囲われた木造校舎が、十三駅から一目で見えていたそうです。

創立時の児童数は448名。校舎は敷地の南側に木造校舎が一棟だけだったそうです。ところが、十三小学校が創立されるや、児童数が急増。2年後の昭和3年には児童数が1000人を超え、校舎の増築が急ピッチで進められました。その結果、敷地の西側に二棟の木造校舎、北側には木造の講堂ができ、創立からわずか4年間で、運動場を「コの字」に校舎が囲ってしまいました。その後も、児童数の激増はとまらず、昭和9年の児童数は、なんと2000人に達したそうです。そこで、昭和11年に木川小学校が十三小より独立して開校し、野中小学校への校区変更も行われました。その結果、児童数は一気に減りましたが、それでも、10000人もの子どもたちが在籍していたようです。

がつ ぎょうじよてい
5月の行事予定



1	金	家庭訪問(ご自宅の場所の確認)③	スクールカウンセラー来校日
7	木	家庭訪問(ご自宅の場所の確認)④	
8	金	家庭訪問(ご自宅の場所の確認)⑤	
11	月	『いじめ・いのちについて考える日』	
12	火	5年6年 スポーツ出前授業「リレー」2~3時間目 耳鼻科検診(全学年) 午後	尿検査(二次)
13	水	よもよも(放課後図書室開放)	尿検査(二次)
14	木	1年,2年 遠足【王子動物園】	代表委員会・委員会 6時間目
15	金	3年,4年 遠足【海遊館】	スクールカウンセラー来校日
18	月	5年,6年 遠足【神戸どうぶつ王国】 スポーツ出前授業「走り方」2時間目 1年, 3時間目 2年	
19	火	ソフトボール投げ記録会	
20	水	学習参観 5時間目(全学年) ※児童は午後2時40分頃に下校します。 学級懇談会 午後2時40分~午後3時10分頃 心臓検診 午前	
21	木	クラブ	
22	金	3年 夢ちゃん花づくり(鉢上げ)2時間目	
25	月	1年,2年 遠足予備日	
26	火	5年,6年 遠足予備日	
27	水	スポーツテスト 全学年 5時限授業 ※淀川区教員研修会のため、午後2時40分頃下校に下校します。	
28	木	内科検診(全学年) 午後	
29	金	なかよし班活動 2時間目	

お知らせ 『ミマモルメ』のメール登録のお願い

十三小学校の全児童数に対するご保護者の登録状況は94%です。

地震や台風といった非常災害時にも、「一斉メール配信サービス」を活用し

ますので、必ず登録いただきますようご協力をお願いいたします。



[登録] <https://hanshin-anshin.jp/entry/entry/>